

## 目標達成計画

作成日：平成 26年 4月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念を作り実践につなげていっているが、新人職員には分かりにくい。	新人職員にも分かりやすい理念にする。	理念のそばに実践するための目標を掲げ、守られていない時には職員同志が注意し合える職場にしていく。	3ヶ月
2	20	主がこれまで大切にしてきた、馴染みの人や場所等の把握はしているが、記録は出来ていない。	家族や面会者の協力も得、培ってきた関係を記録し継続していく。	御家族の協力をいただき、定期的な里帰りや、懐かしい場所へのドライブをして、馴染みの人達と合う事も出来るように、外出の機会を作っていく。	6ヶ月
3	49	周辺の散歩はしているが、毎日の食材の買い出しは、時間にゆとりがなく、買物には誘っていない。	職員と一緒に買い物に出かける。	買い物の日を設け食材の買い物に誘う。食材に限らず、主の欲しいものを買いに出かけ、外でゆっくりお茶を楽しむことができる日も作っていく。	6ヶ月
4	2	併設の施設との合同で行う夕涼み会やバザーには、地域住民も多く参加し交流しているが、地域活動には参加していない。	併設施設で行われる定期的な炊き出し訓練に参加している地域の方と交流を図る。	まず、地域の方たちに、グループホームの事を知っていただくために、炊き出しのある日に施設内を見ていただき、グループホームの中の様子をわかっていたくような声掛けをしていく。	6ヶ月
5	4	運営推進会議には、同法人の役員が新たに参加するようになったが、地域住民や、家族の参加が少ない。	地域住民や、家族の参加が得られやすいようにする。	御家族の参加が難しい時は、親類の方にも声掛けし、参加につなげていく。会議録については、ご家族にその都度配布していくようにする。	6ヶ月
6	10	家族の意見や要望は、家族アンケートを実施しても意見等は得られていない。	家族会への参加者を増やし、何でも言ってもらえるような雰囲気を作っていく。	外部評価のパンフレット等を利用し、運営協力への理解を求めていく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。